



2009年を迎えて



私の議会報告

新春特別号

後援会討議資料

日頃より議員活動へのご理解、ご支援いただき心より感謝申し上げます。昨年より世界中が難局に直面し、私達の生活への影響は逃れないものとなりましたが、今年はこのピンチをチャンスと変えられる年となるようさらに努力の年でもあります。私も地域のチャンスの為には心は前向きに保ち新たな挑戦をしてみたいです。新しい年が皆様にとり希望に満ちた年となることを心からお祈り申し上げます。

野田 省一

議会の動き ■昨年12月に地域医療を確保する事で穂別地区に激震がはしり、さぞ皆さんもビックリされたことと思います。私も地域医療の現状のを再認識し、反省をさせていただきました。私たちは他の地域に比べて恵まれた環境であることを忘れ「ぬるま湯」に浸かっていた事を認識する良いきっかけとしたいものです。また12月の地域医療確保に関する住民説明会には合併の時の説明会以上に参加者も多く白熱した意見もあり、皆さんの関心の高さを実感いたしました。■議会では今、委員長を務めさせていただいている「厚生・文教常任委員会」を1月14日に開催し、地域医療に関する特別委員会を全議員によって立ち上げ協議検討すべきと、議長へ申し入れる提案を準備しています。議会として出来ることを議論する必要があると考えています。

今年こそ ■世界中を激震させた金融危機により世界中が未曾有の経済危機とされ、日本にも大きな打撃、私たちの生活へも多大な影響を及ぼし、更に政府の迷走、首相も責任を投げ出し次々と変わる始末。今、私たちの周りで起きている問題、地域医療・過疎化・少子高齢化・年金問題・食料の安全安心の問題等・まさに地域だけでは解決できる問題ではなく、国政による解決策が望まれています。今のままの体制からの「変化」が必要な時とされます。今年はその大きな「変化」の年となるために、私もその一端を担っていく覚悟でもあります。夜明け前が一番「暗い時」、今年には明るい太陽の兆しがみえるよう私も頑張ってみます。皆様のご意見もお聞かせ願います。

